

うおづ 市議会だより



主な内容

5月臨時会審議結果	2
6月定例会審議結果	3～4
常任委員会審査内容	5
代表・個別質問	6～10
委員会活動報告	11
行政視察で来市された議会	11
政務活動費の報告（H26年度）	11
9月定例会の日程	12
会議日誌	12
編集後記	12

No.173

平成27年8月1日発行

平成27年
5月臨時会
6月定例会

編集／議会だより編集委員会
発行／魚津市議会

〒937-8555 魚津市釈迦堂一丁目10番1号

☎ 0765-23-1041

e-mail gikai@city.uozu.lg.jp



うおづ市議会だよりは、「まもりがみにいかわの守紙」を使用しています。
にいかわの守紙は、新川地区の間伐材を有効活用することを目的として
生み出された紙です。

5 月 臨 時 会

5 月臨時会

5 月市議会臨時会は、5 月13日に開かれ、専決報告についてなど3 議案について承認・同意・受理し、正・副議長や各常任委員会などの委員を選任しました。

5 月臨時会審議結果一覧

番 号	件 名	結 果
議案第 45 号	専決処分の承認を求めることについて (魚津市税条例等の一部を改正する条例の一部を改正する条例の専決報告)	承 認
議案第 46 号	魚津市監査委員の選任につき同意を求めることについて	同 意
報告第 1 号	専決処分の報告について (交通事故による損害賠償の額の決定及びその和解の専決報告)	受 理

正副議長就任の挨拶



副議長
久保田 満宏



議 長
下司 孝志

このたび、5 月臨時会におきまして、議員各位のご推挙によりまして正・副議長の要職に就任いたしました。誠に身に余る光栄であり、職責の重大さを痛感しております。

本市は、依然として厳しい財政状況が続いておりますが、議会の役割を常に念頭におきながら皆様の声を聞き、市政の発展と住民福祉の向上、議会の活性化のために誠心誠意努めていきたいと存じます。

市民の皆様には、今後とも、議会へのご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

魚 津 市 議 会 議 員 委 員 役 職 一 覧

議長 下司 孝志

副議長 久保田 満宏

平成27年 5 月13日現在

議席 番号	氏 名	人 数	議 会 運 営 委 員 会	常任委員会			特別委員会		役 職 員 (委員)					議 員	
				総 務 文 教	民 生	産 業 建 設	在 来 線 等 ま ち づ く リ 対 策	公 共 施 設 対 策	各 派 代 表 者 会 議	監 査 委 員	都 市 計 画 審 議 会 委 員	国 保 運 営 協 議 会 委 員	議 会 だ よ り 編 集 委 員	新 川 広 域 圏 事 務 組 合	富 山 県 東 部 消 防 組 合
1	(欠 員)		5	6	6	5	8	9	4	1	3	2	5	4	3
2	林 久 嗣				●		○		○				○		
3	岡 田 龍 朗			●				●					○		
4	松 倉 勇					○	●						◎		
5	金 川 敏 子	○				●	○					○	●		
6	久保田 満 宏					○	○				○				○
7	浜 田 泰 友				○		◎				○				
8	中 瀬 淑 美			○				○				○			
9	石 倉 彰	○		◎				○	○		○				○
10	関 口 雅 治				○			○	○	○					
11	越 川 隆 文			○				○					○		
12	寺 崎 孝 洋				◎			○						○	
13	飛 世 悦 雄					◎	○								
14	梅 原 健 治	◎			○		○								
15	廣 田 俊 成					○	○		○					○	
16	浦 崎 将 隆	●			○			○							
17	下 司 孝 志			○				○						○	○
18	山 崎 昌 弘	○	○					◎						○	

◎委員長、●副委員長

6 月 定 例 会

6 月定例会

6 月定例会は、6 月11日から26日までの16日間の日程で開会され、平成27年度魚津市一般会計・特別会計補正予算や条例の改正等16案件について可決・同意・受理されました。

《可決した主な議案》

補正予算

議 案 名	補正額(千円)	補正後予算額(千円)	当初予算比(%)
議案第47号 平成27年度魚津市一般会計補正予算（第1号）	49,728	16,919,728	100.3
(主な内容)			
・魚津蜃気楼太鼓備品整備事業補助金	2,500 千円		
・経田地区振興協議会イベントステージ整備事業補助金	2,500 千円		
・水産業経営安定補助金	2,929 千円		
・消防音楽隊楽器購入費	6,000 千円		
・清流小学校スクールバス購入費等	9,360 千円		
・西布施公民館新築工事設計業務委託料	4,000 千円		
議案第48号 平成27年度魚津市介護保険事業特別会計補正予算（第1号）	11,200	4,807,200	100.2
議案第49号 平成27年度魚津市水族館事業特別会計補正予算（第1号）	8,000	200,000	104.2

条例の改正

議案第52号 魚津市国民健康保険税条例の一部改正について

地方税法施行令等の一部を改正する政令が平成27年4月1日から施行されたことに伴い、課税限度額及び減額措置に係る軽減判定所得の算定方法の見直しを行うもの。

議案第53号 魚津市介護保険条例の一部改正について

地域における医療及び介護の総合的な確保を推進するための関係法律の整備等に関する法律による介護保険法の改正に伴い、低所得者の保険料軽減を拡充するため、平成27年度及び平成28年度については、特に所得の少ない被保険者の保険料の軽減を行うもの。

同意案件

議案第56号 魚津市監査委員の選任につき同意を求めることについて

溝口 哲榮 氏の選任に同意

6 月 定 例 会 審 議 結 果 一 覧

番 号	件 名	結 果
第 47 号	平成27年度魚津市一般会計補正予算（第1号）	可 決
第 48 号	平成27年度魚津市介護保険事業特別会計補正予算（第1号）	
第 49 号	平成27年度魚津市水族館事業特別会計補正予算（第1号）	
第 50 号	魚津市行政手続条例の一部改正について	
第 51 号	魚津市職員の再任用に関する条例の一部改正について	
第 52 号	魚津市国民健康保険税条例の一部改正について	
第 53 号	魚津市介護保険条例の一部改正について	
第 54 号	市道路線の認定について	
第 55 号	市道路線の変更について	
第 56 号	魚津市監査委員の選任につき同意を求めることについて	同 意

6 月 定 例 会

報 告

番 号	件 名	結 果
第 2 号	平成26年度魚津市繰越明許費繰越計算書について	受 理

議員提出議案

番 号	件 名	結 果
第 6 号	中東呼吸器症候群（M E R S）対策の強化を求める意見書について	可 決
第 7 号	農林水産物の輸出促進に向けた施策の拡充を求める意見書について	
第 8 号	地方単独事業に係る国保の減額調整措置の見直しを求める意見書について	
第 9 号	認知症への取り組みの充実強化に関する意見書について	
第 10 号	ロシアの排他的経済水域（E E Z）におけるサケ・マスの流し網漁の継続と救済措置を求める意見書について	
第 11 号	「戦争法」制定に反対する意見書について	否 決
第 12 号	地方財政の充実・強化を求める意見書について	

表決が分かれた議案に対する各議員別の賛否状況（賛成：○、反対：×）

議 員 名	林久嗣	岡田龍朗	松倉勇	金川敏子	久保田満宏	浜田泰友	中瀬淑美	石倉彰	関口雅治	越川隆文	寺崎孝洋	飛世悦雄	廣田俊成	浦崎将隆	下司孝志	山崎昌弘
議員提出議案11号	×	○	○	×	×	×	×	×	×	○	×	○	×	×	×	×
議員提出議案12号	×	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○	○	×	×	×	×

【可決された議員提出議案（抜粋）】

【議員提出議案第10号】ロシアの排他的経済水域（E E Z）におけるサケ・マスの流し網漁の継続と救済措置を求める意見書について

（提出者）浦崎 将隆 （賛成者）金川 敏子 石倉 彰 梅原 健治 山崎 昌弘

ロシアの排他的経済水域（EEZ）で日本が漁獲するサケ・マスの2015年の漁獲割当量が前年比7割減となり、中型漁船の割当がなくなったことにより、富山県魚津市に本部を置く富山県鮭鱒漁業協同組合所属の北洋中型サケ・マス流し網漁船2隻も、今年の出漁をとり止めることを余儀なくされた。今回の出漁見送りは、遠洋漁業者のみに止まらず関連産業である水産加工業者、小売り業者等を含め地域経済への影響は甚大である。

富山県のみならず国内の北洋サケ・マス漁は、長い歴史と伝統があり重要産業の一つである。遠洋漁業者及び関連産業、地域経済に与える影響は計りしれない。

よって、政府におかれては、北洋におけるサケ・マス流し網漁の安定的継続をするため、ロシア政府に対し力強く働きかけること。ならびに、休漁に係る救済措置を確立されるよう強く要望する。

【表決が分かれた議員提出議案（抜粋）】

【議員提出議案第11号】「戦争法」制定に反対する意見書について

（提出者）岡田 龍朗 （賛成者）松倉 勇 越川 隆文 飛世 悦雄

政府は第189回通常国会に、「国際平和支援法案」と「平和安全法制整備法案」の2法案を提出した。国際平和支援法案は、多国籍軍等の戦争を自衛隊が随時支援できるようにするための恒久法であり、平和安全法制整備法案は、集団的自衛権の行使を可能とするための自衛隊法改正案など10法案を一括したものである。

いずれも自衛隊の武力行使の条件を整備し、これまで自国防衛以外の目的に行使できなかった自衛隊の力を、米国等の求めに応じて自由に行使できるようにするものである。戦争を放棄し、戦力の不保持を定めた憲法に反することは明らかであり、戦争を準備するための「戦争法案」と言うべきものだ。

今回の2法案は、平和憲法下のわが国の基本政策を転換し、戦争を放棄した平和国家日本のあり方を根本から変えるものであり、とうてい認めることはできない。

よって本議会は、集団的自衛権の行使を容認する閣議決定を速やかに撤回し、2法案の制定を断念することを強く求めるものである。

民生委員会

● 6月24日
議案第47号、48号、52号、
53号の審査付託議案の審
査

(主な質疑内容)

【平成27年度魚津市介護
保険事業特別会計補正予
算(第1号)】

Q 介護保険制度改正点
とシステム改修理由は？

A 4月から低所得者に
対する保険料軽減の強化
の改正があり、3月補正
で一段階目の改修をした。
今回は、二段階目として
8月には、一定所得以上
の利用者の負担割合の見
直し、また特別養護老人
ホーム等の施設入所に係
る費用のうち、部屋代及
び食費の自己負担が軽減
される見直しがあり、そ
れに対応するシステムの
改修費用である。

Q 国の制度改正に伴う
システム改修だが市の負
担もあるので経費削減に
努めては？



A 県内他市の状況も調
べた上で発注し、また、
リースが切れるタイミン
グでクラウド化も検討す
る。

お知らせ まちなかマ
タニティ&キッズマップが
発行されました。



健康センターや健診会場
で配布しています。

産業建設委員会

● 6月24日
議案第47号、54号、55号
の審査付託議案の審査

(主な質疑内容)

【市道路線について】

Q 江口の8号バイパス
の地下道の圧雪や冠水し
た時の対応は？

A 江口地内の地下道は、
国土交通省が車道に上屋
を付けて完成させた後、
市に移管されたものでは
ある。地下道の入口は勾配
が強いので、吹き込みや
圧雪に注意したい。冠水
については、近くに大き
な河川はないが、大雨の
時にはパトロールしてい
く。

Q 8号バイパスの4車
線開通について問う。

A 昨年から工事をして
いた吉島西から江口南ま
での区間が、6月24日に
4車線開通する。北日本
新聞支社前は信号機未設
置のため、横断禁止と車
両折禁止となる。



要望 信号機設置を県に
強く要望してほしい。

● 同日、江口において、
市道の路線認定・変更の
現地調査

総務文教委員会

● 6月25日
議案第47号、49号、50号、
51号の審査付託議案の審
査

(主な質疑内容)

【平成27年度魚津市一般
会計補正予算(第1号)
について】

Q スクールバス購入費
に関して、西布施小学校
地区の生徒の登下校用と
なるが、その運行形態は？

A 2ルート、民間委託
とする。購入したマイク
ロバスは、小川寺・蛇田
地区の生徒の登下校に利
用する。黒沢・布施爪・
長引野の生徒はジャンボ
タクシーを利用する。

Q 片貝小学校地区での
スクールバスはどうなる
のか？

A 2ルートで、人数の
多い島尻地区の生徒は現
在、片貝地区振興会で運
行しているマイクロボス
を利用。東蔵・道坂地区
の生徒は、現在松倉小学



校の登下校時に利用して
いるハイエースを利用。
松倉小学校の生徒は民間
のジャンボタクシーで対
応する。

Q ふるさと納税は、ど
のように使われているの
か？

A 地域づくり基金に積
み立てて、必要に応じて
崩して、それぞれの事業
に充てる。これからは寄
附される方が使途の選択
もできるよう検討してい
きたい。

Q 西布施公民館の新築
についての補助金は？小
学校の跡地を利用するの
か？

A 地場産材を利用し建
築した場合、補助がある
ので活用していきたい。
西布施小学校を取り壊し
て、その場所に公民館を
新築する計画である。



答 事業が前進するよう知恵を絞っていききたい。

魚津駅・新魚津駅前広場整備事業の進捗状況を問う。

寺崎 孝洋 議員
(民主)

Q ①市民や来訪者の移動の利便性の向上を図ることを目的とした事業の具体的な設計内容について

②進捗状況について

A 産業建設部長 ①魚津駅・新魚津駅の駅舎及び駅前広場整備で、両駅間の乗り換えをしやすいし、地鉄新魚津駅のバリアフリー化を図りたい。
②平成26年度までに基本構想の策定を行い、将来の整備のために必要な用地の取得に向け、魚津駅及び新魚津駅間にあるJR貨物の所有地取得のための覚書を締結した。平成27年度は国の交付金を活用し、基本設計を行う

都市計画マスタープランについて

Q ①プラン改訂にあたり、これまでの計画に対する実績を問う。

②進捗状況について

A 産業建設部長 ①都市づくりの将来像と、全体・地域別構想で示した方針を実現するために事業を実施。具体的に、経田中央地区区画整理事業、電鉄魚津駅前広場整備、国道八号入善黒部バイパスの開通などがある。
②市が直面している人口減少社会の到来、上位・関連計画との整合性及び市民意識の変化等、現行

の都市マスタープランの検証結果を踏まえ、問題点の洗い出しを行い、今後の改訂方針に生かしていきたい。まちづくりの基本は、市民と行政との協働である。パブリックコメント等を実施しながら広く市民の意見を取り入れ、魚津市の将来像を描く内容としたい。

(その他の質問事項)
・道路交通法改正について
・市役所の情報管理



答 市民に広く周知し、9月議会での条例の制定を目指す。

空き家等対策の推進に関する特別措置法について

廣田 俊成 議員
(自民党議員会)

Q ①市の住宅総数に占める空き家率は?

②「空き家バンク」を通じた売買・賃貸の成約件数は?

A 市長 ①空き家状況調査の結果、市内の空き家は1028戸である。(市内全体の世帯数16088戸)富山県の空き家率は12.5%で全国33位となっているが、これは抽出調査のため魚津市の正確な空き家率は示せない。
②「空き家バンク」は平成19年に開設し、これまでの成約件数は41件である。県内ではトップの成約件数である。

A 市長 空家対策特別措置法が5月に全面施行され、国よりガイドラインが示された。これに対応する条例の制定に向け、関係各課を交えて準備をしているところである。市民に広く周知し、意見を公募し、9月議会での条例の制定に向けて進めている。

A 副市長 ①復旧の進捗率は、公共土木災害が97%、農林災害が40%。市道災害復旧は3カ所が施行中で、農林災害については今秋収穫後に農地復旧工事の着手を予定。
②道路に危険を及ぼす災害を未然に防ぎ、安全確保のために災害防除事業を観音堂地区にて工事着手。また、日尾、三ヶ地

区で測量設計に着手した。他事業にて天神野新地区においても測量設計に取り組まなかった。

(その他の質問事項)
・北陸新幹線開業3ヶ月の現状と今後の対応
・2020年東京オリンピック開催に伴う公開競技や合宿誘致について
・学校教育の現状と課題

ふるさと納税の状況は？

答 平成20年度より制度化され、実績は右肩上がりである。



関口 雅治 議員
(自民党議員会)

Q ①魚津市における納税件数は？金額は？
②お返し、お礼の品は？
③物品以外のサービスの検討について問う。

A 企画総務部長 ①導入開始からの寄附件数は175件、寄附金総額は39429千円である。平成26年度の件数は35件、寄付金総額は4325千円である。

験型のお礼の品を用意している自治体があるので、今後魚津市でも導入を検討していきたい。



全国植樹祭について

Q ①開催準備状況は？
②駐車場、道路、植樹箇所などの施設環境整備に

ついて問う。

A 産業建設部長

①平

成29年に魚津桃山運動公園が会場となり開催される全国植樹祭は、これまでに県の実行委員会を開催し、大会テーマ「かがやいて 水・空・緑のハーモニー」や、両陛下がお手植えなどされる樹種に関する基本計画が策定されている。今後さらに詳細な式典の内容などが検討される。市では、4月に全国植樹祭推進室を設置、石川県大会の視察もを行っている。

成29年に魚津桃山運動公園が会場となり開催される全国植樹祭は、これまでに県の実行委員会を開催し、大会テーマ「かがやいて 水・空・緑のハーモニー」や、両陛下がお手植えなどされる樹種に関する基本計画が策定されている。今後さらに詳細な式典の内容などが検討される。市では、4月に全国植樹祭推進室を設

(その他の質問事項)
・友好都市チェンマイについて
・中東呼吸器症候群(MERS)について

『女性が活躍できるまちづくり』 定住移住促進施策の今後の課題は？

答 女性やファミリー層の増加など、多様な移住者のニーズに対応できる体制の確立を目指す。



中瀬 淑美 議員
(公明党)

Q 移住・定住の相談窓口は？定住移住促進施策の現状や実績及び今後の課題について問う。

A 企画総務部長 窓口

は企画政策課。今年度、少子化・定住対策を重点課題と捉え、「雇用・労働環境の充実」、「住宅対策の推進」などの施策を実施。また、魚津市定住促進サイトを立ち上げ、情報提供を行っている。しかし、市の定住移住促進施策は、先進自治体と比較するとまだまだ足りない部分がある。今後、多様なニーズに対応できる総合的な体制を作っていく必要があると考える。

Q 魚津ネウボラ構築のためにフィンランドのネウボラから学ぶべきことは何か？

A 民生部長 市では地区担当保健師や業務担当保健師が支援を行う。かかりつけ保健師として妊娠・出産・子育てまで同じ保健師が継続して家庭の支援を行うネウボラでは、より信頼関係が築け、支援される側にも安心感が生まれると考える。

図書館利用の促進と読書活動の推進について

Q ①読書通帳導入について

②図書消毒機、ブックシャワーの導入について

A 図書館長

①読書通帳とは、書籍の貸出実績を銀行の通帳のように記録するもの。県内では平成25年に立山図書館で導入。導入の可否については動向を注視しつつ検討していきたい。

②図書消毒機は、1分間程度の間、図書に紫外線を照射し、図書を消毒殺菌する。衛生に関心の高い利用者が、借りた図書を自分で殺菌できる。利用者の意見を聞きながら、図書消毒機の有効性について情報収集に努めていきたい。

(その他の質問事項)
・植樹祭を活かしたまちづくりについて

※ ジオパークの知名度向上への取り組みは？

答 情報発信に努めて周知を図り、拠点施設としての機能を強化していく。



Q ①魚津埋没林博物館は立山黒部ジオパークの拠点施設ともいえる。今年3月の博物館改修の成果と将来の展望について

岡田 龍朗 議員
(日本共産党)

問う。

② ジオパークの知名度向上及び魚津市民への周知、今後の課題について問う。

A 埋没林博物館長 今

回の改修では、立山黒部ジオパーク全体とも共通した大地の成り立ち等についても内容を充実させた。リニューアルと北陸新幹線開業の効果もあり、同時期の前年比で入館者が20%以上増加。大半は県外からの来訪者である。埋没林博物館は、来館者

に対し、魚津だけでなく立山黒部ジオパーク全体への入口として一層の役割を果たすことが期待されていると認識している。

展示内容の増強やパンフレット類の充実等情報発信に努め、拠点施設としての機能を強化していきたい。

②市民レベルでの認知度を向上させ、普及講座の実施や市内のジオポイント案内パンフレットの作成などを予定している。



魚津埋没林博物館

う捉えているのか？

A 産業建設部長 魚津
市の近隣海域における化学的酸素要求量や全リン、酸化還元単位の数値が高くなってきている。この調査結果による漁業への影響についてはまだ解明されていないが、関係機関と連携して情報収集に努めていきたい。

(その他の質問事項)

- ・魚津市の行政に関して
- ・介護と国保に関して

『地方創生』地方版総合戦略の目標設定は？

答 策定中の魚津市人口ビジョンにおいて「目指すべき将来の方向」及び「人口の将来展望」を具体的な数値とともに示す。



浜田 泰友 議員

① 魚津市の分析について問う。

A
市長
①魚津市の人

口は昭和60年頃をピークに減少傾向にあり、25年間で4866人減少した。要因は、死亡数が出生数を上回る自然減、転出数が転入数を上回る社会減がそれぞれ続いているためとみている。また、合計特殊出生率は1.53、20歳～39歳の若年女性人口は平成12年以降、5年間で800人以上の減少と、出生数に大きな影響がある。

②国が示した4つの基本目標「雇用の創出」「地



方への新しいひとの流れ」
「若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる」
「地域と地域の連携」を
参考にも本戦略の10月の策
定をめざし、魚津らしい
目標を定めた。

人材の育成と活用について

Q
①外部人材の活用は？

② 内部人材の活用は？

A
副市長
①地域のコ

ミニニティを維持すること
とが困難になってきている
現場で、外部の人材に
支援を求めて地域の課題
を解決していくことは有
効な方策。地域の課題を
整理し、外部人材の活用
を検討したい。

②職員の資質向上のために様々な研修を実施。魚津三太郎塾は産業界など

(その他の質問事項)

- 空き家対策について
- ごみの減量化について

※ 6次産業化の支援と推進について

答 農産物加工品の市場におけるシェアやニーズを把握し、商品のブランド化を図るなどの取り組みが必要

金川 敏子 議員
(自民党議員会)



Q 県事業の6次産業化支援に対する市内からの応募件数は？市内の6次産業従事者の人数は？

A 産業建設部長 平成

27年度「6次産業化とやまの魅力発信事業」への魚津市からの応募は現在ない。平成26年度までの「6次産業化モデル育成事業」へは、農家レストラン事業の一件が認定を受けている。農作物をジャムや漬物などに加工して販売に結びつけている事業者は6団体である。

Q 市内の土壌調査を実施して、適地適作の把握をしているのか？

A 農林水産課長 土壌

調査は行っていない。地域の土壌に適した農作物を栽培し、その土をつくるのは大切である。今後、地域の担い手となる農業者に対して、それぞれの地域の特有の土壌性質を理解した適地適作や土づくりなど更なる農業技術の向上を図るための指導が行えるよう関係機関と連携を図っていきたい。

Q 以前、学校給食で地場産野菜と米飯を増やすようにと問いかけたが、

A 学校給食センター所長

平成25年度に27.6%だった地場産使用率が平成26年度には29.4%になった。米飯給食の実施回数も124回から134回となった。



※ マイナンバー制度導入について

Q 市民に対する周知について問う。

A 企画総務部長 国の

広報活動に併せ、市のホームページに制度の概要を掲載。今後、広報やケーブルテレビ等で更なる情報提供を行っていく。

(その他の質問事項)
・図書館について
・デマンドタクシーの設置
・子どもの貧困対策について

地方創生と魚津市の目指すまちづくりは？

答 地方創生の考え方にある、「仕事を作り、新たなひとの流れをつくること」が魚津市にとっても重要である。

松倉 勇 議員
(雄心会)



Q ①市中心市街地の人口減少が大きな課題。サード・ビス付高齢者向け住宅政策を活用したまちづくりをしてはどうか？

Q ②地方創生と観光産業について問う。

A 市長 ①人口減少やにぎわい創出に対応するため、市中心市街地の一つである中央通りで「魚津市中央通りまちづくり協議会」が発足。今後の将来像に向けた議論が活発になされている。「サード・ビス付高齢者向け住宅」の市中心市街地での建設も考えられるが、促進については、「まちづくり協議会」の動向を踏まえな

から検討していきたい。

②市中心市街地の活性化については、住民の皆さんと協議を重ねて抜本的な施策を検討していきたい。観光産業については、議員指摘のとおり遊覧観光船が必要である。

Q 地域振興会制度と協働について

Q ①今年度、市内13地区すべてで地域振興会が設立。市長の目指すこの制度のモデルは？

Q ②私は区長制度について廃止の意見を述べているが、区長制度の存廃について市長の見解を問う。

A 市長 ①新潟県南魚沼市、十日町市のように、私のやりたいことによく似た取り組みをしている自治体もある。先進地の進め方を参考にして協働事業を進めていきたい。

②今後のまちづくりは地域振興会が、地域に関わる様々な団体をつなげながら進めていく。住民の

(その他の質問事項)
・魚津駅、新魚津駅及び駅前広場整備事業について

土曜授業について見解を問う。

答

解決しなければならぬ課題も多いので、慎重に取り組んでいきたい。



飛世 悦雄 議員
(社民党議員会)

Q ①土曜授業

②いじめ

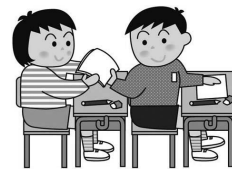
③不登校それぞれの取り組みについての見解を問う。

A 教育長 ①魚津市で

は20年前に全国のモデルとして、学校週5日制の実践研究に取り組み、地域ぐるみで子どもの健全育成を図ってきた。土曜授業では、子ども達の習い事や地域の活動、また家庭のふれあい時間の減少など解決しなければならない課題が多い。国の動向や他市町村での先行事例に留意し、慎重に取り組んでいきたい。

に「魚津市いじめ防止基本方針」を制定、同年12月に「魚津市いじめ防止対策推進委員会」を設置。いじめのない学校を目指し、各関係機関と連携し、社会全体で子ども達を見守り、育んでいきたい。

きめ細やかな対応に努めたい。また、児童生徒の自己肯定感を高め、人間関係を深める取り組みをしていきたい。



保育所について

Q 3歳児の職員配置の改善について見解を問う。

A 民生部長 ①市内の

保育園では、公立私立ともに3歳児概ね20人に対し、保育士1人を配置。国では、3歳児15人に対し保育士1人の配置の場合、人件費の費用を加算することとしている。公立保育園では保育士の確保が難しくなってきた。心面からも保育士の確保に努めていきたい。

(その他の質問事項)
・新幹線開業後の課題について

交通量激増の国道八号線に道の駅建設を!

答

海の駅を引き続き支援していきたい。



越川 隆文 議員
(自然堂)

Q バイパス開通により国道八号線の交通量が増加。特急が停まらなくなつた分、車での流動人口増加策にも力を入れる必要

があるが、施策は?

A 産業建設部長 案内看板と主要な観光施設での駐車場は整備されている。富山湾を一望できる「しんきろうロード」や「海の駅蜃気楼」等、気軽に訪問できる環境もある。それらの環境を活かし、高速道路のサービスエリアに広告等を設置し、イベント等でPR活動を展開している。

Q 県内の道の駅は14カ所、新川観光圏には1

カ所のみ。八号線沿線にはまだない。魚津の海の駅蜃気楼の設立運営手法は全国に誇るべき民間主導のもので、行政がそれをアシストした。この手法で八号線に道の駅を設置し、海の駅と連結すれば、地場産品の販売増と魚津ブランドの広がりが期待できる。海の駅と道の駅の相乗効果で魚津を全国に発信してはどうか?

A 産業建設部長 道の駅建設に関しては、資金

や運営面で十分に研究していかねばならない。市の沿岸部には水族博物館や埋没林博物館など観光資源が多く存在する。これらが連携を図り、海の駅蜃気楼の施設の充実と、利用者の拡大により更なる地域経済の活性化とにぎわいの創出に努めていきたい。

(その他の質問事項)
・中心市街地を取り巻く諸問題について

A 産業建設部長

空き家の問題は多くの部署に関わる問題である。基本的には相談を受けた課でワンストップの対応を取れるようにしたい。

(その他の質問事項)
・中心市街地を取り巻く諸問題について

活動報告

委員会活動報告

総務文教委員会

6月19日

経田小学校を視察

- ・学習支援員、スタディメイトについて
- ・給食試食（アレルギー食、地産地消について）



経田小学校を視察

4月20日

富山市を視察

- ・PFI手法による学校建設について
- ・旧総曲輪小学校跡地の施設整備等について



富山市を視察

魚津市で先進的に取り組んでいる魚津市民バス運行事業が注目されています!!

行政視察で来市された議会

- 岡山県笠岡市議会（5月12日）
- 魚ブランド推進事業
- 兵庫県高砂市議会（5月18日）
- 魚津市民バス運行事業
- 海の駅事業
- 千葉県松戸市議会（5月20日）
- 魚津市民バス運行事業
- 埼玉県戸田市議会（7月8日）
- 魚津市民バス運行事業
- 東京都西東京市議会（7月10日）
- 魚津市民バス運行事業
- 埼玉県坂戸市議会（7月15日）
- 魚津市民バス運行事業



7 / 8 戸田市議会視察

※ 地域住民のニーズ調査は住民との対面により実施し、真のニーズを把握しています。

政務活動費の報告

平成26年度（H26.4月～H27.3月）政務活動費収支

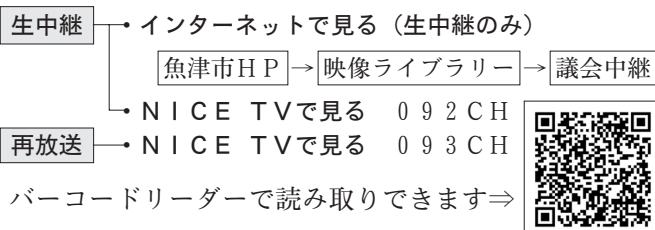
会派名 () 内は人数	交付額 (円)	支出内訳				支出合計額 (円) ※	返還額 (円)
		研究・研修・陳情 活動・会議費	広報・広聴費	資料作成・ 資料購入費	その他経費		
自民党議員会（7）	2,520,000	1,591,731		454,692	434,732	2,481,155	38,845
自民清新会（3）	1,080,000	715,473		106,651	169,474	991,598	88,402
公明党（1）	360,000	209,306		194,089		403,395	
士心会（1）	360,000	245,493		58,260		303,753	56,247
雄心会（1）	360,000	76,720	618,606	122,592	61,106	879,024	
日本共産党（1）	360,000	30,700	266,549	68,266		365,515	
自然堂（1）	360,000	216,642		88,412	121,142	426,196	
連合の会（2） 活動期間：4月～6月	180,000			21,492	5,661	27,153	152,847
社民党議員会（1） 活動期間：7月～3月	270,000	26,490		164,804		373,274	
民主（1） 活動期間：7月～3月	270,000	110,784		31,192	4,094	146,070	123,930
合 計	6,120,000	3,223,339	1,067,135	1,310,450	796,209	6,397,133	

※ 魚津市では「魚津市政務活動費の交付に関する条例」に基づき会派に対して、調査研究、研修などの費用として、議員1人当たり、月額30,000円を交付しています。政務活動費の用途については、同条例に定められており、政務活動費の交付を受けた会派の代表者は、領収証等を添えて収支報告し、残余が生じた場合は、返還しなければなりません。

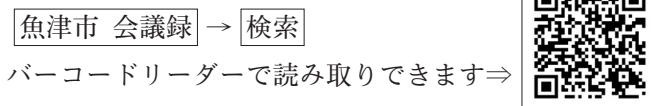
平成27年 9 月定例会日程

9 月	2日(水)	10時	本会議（提案理由説明）
	10日(木)	10時	代表・個別質問
	11日(金)	10時	個別質問
	14日(月)	10時	民生委員会
		13時30分	産業建設委員会
	15日(火)	10時	総務文教委員会
	17日(木)	10時	本会議（討論・採決）

議会中継を見よう



会議録の検索をしよう



会 議 日 誌

4月	21日	在来線等まちづくり対策（特）
	23日	議会運営委員会
5月	8日	各派代表者会議 議会運営委員会
	12日	各派代表者会議 議会運営委員会
	13日	議会運営委員会 全員協議会 5月臨時会
	26日	全員協議会
6月	4日	議会運営委員会
	11日	議会運営委員会 本会議（提案理由説明） 全員協議会 在来線等まちづくり対策（特）
	19日	総務文教委員会 ※小学校視察
	22日	議会運営委員会 本会議（代表・個別質問）
	23日	本会議（個別質問） 各派代表者会議
	24日	民生委員会 産業建設委員会（現地調査） 産業建設委員会
	25日	総務文教委員会 議会運営委員会
	26日	在来線等まちづくり対策（特） 公共施設対策（特） 議会だより編集委員会 本会議（討論・採決）
7月	6日	議会運営委員会 全員協議会 議員協議会 在来線等まちづくり対策（特）
	9日	公共施設対策（特）

※（特）は特別委員会



表彰状の伝達式6/26議場にて

梅原 健治
孝洋
越川 飛世
隆文 悦雄

【議員在職10年以上】

全国市議会議長会並びに北
信越市議会議長会永年勤続
議員表彰



議会だより編集委員会

議会だより編集委員会

委員長	松倉 勇
副委員長	金川 敏子
委員	林 久嗣
	岡田 龍朗
	越川 隆文

この度、議会だより編集委員長を拝命しました。これまで以上に市民の皆様と親しめる、身近な議会だよりを作成致したいと委員ともども腐心しております。魚津市議会の活動について、市民の皆様方に、さらにご理解をいただきたいと考え、分かりやすく読みやすい紙面となるよう、議会だよりの編集に努めてまいります。

(I・M)

編 集 後 記